

地域間格差・地方分権調査特別委員会会議記録

地域間格差・地方分権調査特別委員会委員長 嵯峨 耆朗

1 日時

平成 21 年 7 月 6 日（月曜日）

午後 3 時 38 分開会、午後 3 時 45 分散会

2 場所

第 4 委員会室

3 出席委員

嵯峨耆朗委員長、高橋昌造副委員長、工藤大輔委員、千葉康一郎委員、菅原一敏委員、郷右近浩委員、菊池勲委員、柳村岩見委員、飯澤匡委員、高橋博之委員、久保孝喜委員、及川あつし委員

4 欠席委員

なし

5 事務局職員

晴山担当書記、千葉担当書記

6 説明のため出席した者

なし

7 一般傍聴者

なし

8 会議に付した事件

(1) 委員長の互選について

(2) 副委員長の互選について

(3) その他

ア 次回及び次々回の委員会運営について

イ 委員会調査について

9 議事の内容

○晴山担当書記 わたくしは、地域間格差・地方分権調査特別委員会の担当書記の晴山でございます。よろしくお願いたします。

特別委員選任後、最初の委員会でありますので、委員長が互選されるまでの間、委員会条例第 7 条第 2 項の規定により、年長の委員が委員長の職務を行うことになっております。

出席委員中、菊池勲委員が、年長の委員でありますので、御紹介申し上げます。

菊池勲委員、委員長席に御着席をお願いいたします。

○菊池勲委員 はい、どうもありがとうございます。よろしくお願いします。

ただいま紹介されました菊池勲でございます。何とぞ、よろしくお願い申し上げます。

委員会を開きます前に、当地域間格差・地方分権調査特別委員会の担当書記を御紹介いたします。晴山担当書記。千葉担当書記。はいどうぞ。

それでは、ただいまから、本日の会議を開きます。

これより委員長の互選を行います。委員会条例第7条第2項の規定により、委員長の互選の職務を行います。

お諮りをいたします。委員長の互選は、指名推薦の方法により行いたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○菊池勲委員 御異議なしと認めます。よって、互選の方法は指名推薦によることに決定いたしました。

お諮りをいたします。指名の方法については、当職において指名したいと思いますが、これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○菊池勲委員 御異議なしと認めます。よって、当職において指名することに決定いたしました。

地域間格差・地方分権調査特別委員長に嵯峨壱朗君を指名いたします。

お諮りをいたします。ただいま当職において指名した嵯峨壱朗君を、地域間格差・地方分権調査特別委員長の当選人と定めることに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○菊池勲委員 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました嵯峨壱朗君が地域間格差・地方分権調査特別委員長に当選されました。

ただいま当選されました嵯峨壱朗君が、委員会室におられますので、本席から当選の告知をいたします。

嵯峨壱朗委員長、委員長席にお着きください。

(拍手)

○嵯峨壱朗委員長 ただいま皆様方の御推挙により、地域間格差・地方分権調査特別委員長となりました嵯峨壱朗でございます。初めての委員長でありまして、大変緊張しております。先輩諸兄の御協力をこれからもお願いいたします。一生懸命頑張って参りますので、よろしくお願いいたします。

(拍手)

○嵯峨壱朗委員長 引き続き、副委員長の互選を行いたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○嵯峨壱朗委員長 御異議なしと認め、さよう決定いたしました。これより副委員長の互選

を行います。

お諮りいたします。副委員長の互選は、指名推選の方法により行いたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○嵯峨耆朗委員長 御異議なしと認めます。

よって、互選の方法は、指名推選によることに決定いたしました。

お諮りいたします。指名の方法については、当職において指名することにいたしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○嵯峨耆朗委員長 御異議なしと認め、よって、当職において指名することに決定いたしました。地域間格差・地方分権調査特別副委員長に高橋昌造君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま当職において指名した高橋昌造君を地域間格差・地方分権調査特別副委員長の当選人と定めることに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○嵯峨耆朗委員長 御異議なしと認めます。

よって、ただいま指名いたしました高橋昌造君が、地域間格差・地方分権調査特別副委員長に当選されました。

ただいま当選されました高橋昌造君が委員会室におられますので、本席から当選の告知をいたします。高橋昌造副委員長、ごあいさつをお願いいたします。

○高橋昌造副委員長 ただいま皆様方の御推挙により、地域間格差・地方分権調査特別副委員長となりました高橋昌造でございます。よろしく申し上げます。

委員長をしっかりと補佐し、円滑、かつ公平な委員会運営を目指し、頑張りたいと思いますので、委員各位の御協力をお願い申し上げます。ありがとうございます。

(拍手)

○嵯峨耆朗委員長 次に、当特別委員会の運営については、先の各党派政策担当者会議及び議会運営委員会における確認事項として、執行部には、資料提出依頼にとどめ、基本的には出席を求めないこと、専門家等の参考人招致制度を活用すること、現地調査を含んだ調査内容とすること、などの申合わせがなされておりますので、御了承願います。

次に次回8月5日及び次々回9月2日に予定されております委員会の調査事項についてであります。御意見はございませんでしょうか。

(「一任」「異議なし」と呼ぶ者あり)

○嵯峨耆朗委員長 特に御意見等がなければ、当職に御一任願いたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○嵯峨耆朗委員長 御異議なしと認め、さよう決定いたしました。

なお、委員会調査につきましては、次回以降の委員会の際にお諮りしたいと思っておりますので

御了承願います。また、それぞれの委員の皆様からの御意見をお聞きして、決めていきたい
と思いますので、御協力願いたいと思います。

以上をもって、本日の日程は、全部終了いたしました。

本日は、これをもって散会いたします。大変どうもありがとうございます。